



元気です

平成30年10月17日

第25号(通巻71号)

河口泰士さん、全国大会優勝！



第18回全国障害者スポーツ大会（福井しあわせ元気大会2018）が、10月13日（土）～15日（月）、福井県で開かれました。

岐阜県代表として本校から、卓球の河口泰士さん（高2）、ボウリングの高橋壮さん（高1）が選ばれ、卓球は鯖江市のサンドーム福井で、ボウリングは福井市のスポーツプラザでの大会に出場しました。

そして、**河口泰士さんが、卓球（肢体不自由・車椅子少年の部）で優勝**という結果に輝きました。すごい一言です。本当におめでとう！

河口さんは、高等部に入学してから卓球を始め、メキメキ上達し、県の大会でも活躍しています。高橋さんは小さい頃からボウリングに慣れ親しみ、現在は休みの日に一般の選手と一緒に練習をしているとのこと。

以下、引率、応援の先生からのコメントです。



- ・最終戦では、先に相手に2セット取られ追い込まれた緊張感の中、河口さんらしい思い切ったプレーで勝つことができました。試合後の河口さんは晴れ晴れとし、とても素敵な笑顔でした。大変緊迫した試合で勝利を手にした河口さんを見て、私自身とても感動しました。また、次の大会に向け、一緒に頑張っていきたいと思います。（高等部・児島先生）

- ・ボウリングの会場は、熱気と活気で溢れていました。そんな中、高橋さんはたいへん落ち着いた様子で、淡々と試合に臨んでいました。全国からスコア200を越える腕をもった選手が参加し、きっととてもよい刺激を受けたのではないかと思います。今後の活躍に期待しています！（高等部主事・田並先生）



2020東京パラリンピックを目指して!! 夢は大きく^o^(羽ばたこう

